

定例会見 次 第

令和 7 年 6 月 30 日(月) 午前 10 時～
会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	「うさぎもちハレラテつばめ」が完成 － 7 月 27 日（日）に竣工式と内覧会を開催します－
No.2	「ハレラテつばめ」PR 動画等の出演を兼ねた 遊具のお試し体験を開催 － 「子育て」を推進する平日イベントの第 2 弾です－
No.3	フェニックスクーポン第 7 弾などの物価高騰対策を実施 － 国の臨時交付金を活用し、市民生活や経済活動を支えます－
No.4	燕市独自の給食メニューをレトルト食品で販売 － 燕市 PR 大使の村山瑛子さん考案メニューが家庭で手軽に味わえます－
No.5	児童クラブ等で「弁当配食サービス」を導入 － 長期休みの保護者負担を軽減し、子育てと仕事の両立を支援します－
No.6	からくりアートミュージアムがこどもの森に！ － 見て、触れて、体験することでこどもたちの創造力を育みます－
No.7	「子ども記者」第 1 期生が“記者の心構え”を伝授！ － 「広報つばめ子ども版」発行に向け、記者の基本を学びます！－
No.8	震度 6 強を想定した燕市総合防災訓練を実施 － 市民との協働訓練で防災力を強化します－
No.9	夏休みに図書館で謎解きイベントを開催！ － 4 つの謎に挑戦して館長のめがねを探し出そう！－

その他、燕市報道資料 No.10「7 月の各課行事予定表」を参照してください。

※次月の定例会見は、令和 7 年 7 月 28 日（月）を予定しています。

■市長定例会見事務局

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課
0256-77-8352（直通）窓口番号 10・11

「うさぎもちハレラテつばめ」が完成

－ 7月27日（日）に竣工式と内覧会を開催します －

令和3年度に基本構想を策定し、令和5年度から建設工事を開始した燕市屋内こども遊戯施設「うさぎもちハレラテつばめ」が、本日（6月30日）完成します。

この度、建設にご尽力いただいた多くの関係者に謝意を表すため、7月27日に竣工式と内覧会を開催します。また、グランドオープンに先立ち、市内のこどもたち限定の「テストラン（プレオープン）」を8月21日～31日に実施します。

なお、グランドオープンは9月6日を予定しています。詳細は7月の定例会見でお知らせします。

【燕市屋内こども遊戯施設 竣工式】

- 1.日 時：7月27日（日）午前9時30分受付開始（午前10時開式）
- 2.出席者：燕市長、燕市議会議員、国会議員、県議会議員、地元関係者、設計施工事業者、協力団体ほか
- 3.その他：竣工式終了後、出席者及び報道機関向けの内覧会を開催します。

【燕市屋内こども遊戯施設 一般向け内覧会】

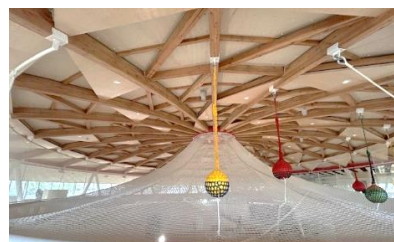
どなたでもご自由に内覧いただくことができます。

- 1.日 時：7月27日（日）午後2時～5時
- 2.その他：遊具で遊ぶことはできません。

【市民限定！テストラン（プレオープン）】

オープンを楽しみに待っている市内のこどもたちから、
いち早く施設で遊んでもらうため、市民限定のプレオープン期間を設けます。

- 1.日 時：8月21日（木）～31日（日）※25日（月）は休館日
- 2.対 象：市内に住所を有する小学生以下のこどもとその保護者等
- 3.申込方法：専用の予約サイトから。当日、予約枠に空きがある場合は
予約なしでもご入場いただけます。



▲県内最大級のネット遊具



予約はこちらから▲

- 4.受付開始：7月26日（土）午前9時
- 5.その他：グランドオープン後のスムーズな運営のためのテストラン（試行運営）として実施するものです。

【共通事項】

※開催場所はいずれも「燕市大曲 2984 番地 1」（燕市体育センター向かい）です。



本件についてのお問い合わせ先
こども政策部 こども未来課：菊地、荒木
電話：0256-77-8225（直通）

「ハレラテつばめ」PR 動画等の出演を兼ねた 遊具のお試し体験を開催

－ 「共育て」を推進する平日イベントの第2弾です－

燕市は、週末以外の育児参加や家族や職場、地域等と共に育てる「共育て」を推進するため、今年度から、親子体験型のイベントを平日に開催しています。

プロのパティシエに教わりながら、マフィンを親子で一緒に調理した第1弾に続き、第2弾として、オープン前のうさぎもちハレラテつばめで「PR動画等の出演を兼ねた遊具のお試し体験」を、8月6日に開催します。施設でこどもたちが実際に遊ぶのは、このイベントが初めてになります。

【「うさぎもちハレラテつばめ PR 動画等の出演を兼ねた遊具のお試し体験」概要】

- 1.日 時：8月6日（水）午前8時30分～正午
- 2.場 所：うさぎもちハレラテつばめ
（燕市大曲 2984 番地 1 燕市体育センター向かい）
- 3.対 象：市内に住所を有する小学生以下のこどもと
その保護者
- 4.定 員：約 100 人（こどもと大人の合計・先着順）
- 5.参加費：無料
- 6.申込方法：専用の申込サイトから → 
- 7.受付開始：7月8日（火）午前9時
- 8.その他：参加条件は次のとおりです。



▲施設外観



▲滑り台などの造り付け遊具

① 当日は施設のパンフレット用の写真やPR動画を撮影するので、施設のパンフレットやホームページ、インターネット、テレビ放送等にご自身の写真や動画が使用されることに同意できる方

② 午前8時30分～正午まで参加できる方

※当日は取材時間の制限を行います。取材を希望される場合は事前に担当までお問合せください。



本件についてのお問い合わせ先
こども政策部 こども未来課：菊地、荒木
電話：0256-77-8225（直通）

フェニックスクーポン第 7 弾などの 物価高騰対策を実施

－国の臨時交付金を活用し、市民生活や経済活動を支えます－

燕市は、市民生活や経済活動を下支えするため、燕応援フェニックスクーポン(第 7 弾)を 8 月末から市内全世帯に配布するなど物価高騰対策を実施します。

これまででも国の交付金を活用し、低所得世帯への給付金や子育て世帯の給食費負担軽減などの支援策を講じてきましたが、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響が長期化する中、新たに 1 世帯あたり 4,000 円の支援を実施することとしました。

また、事業者向けには、公共的なサービスを担う事業者に対し、光熱費、燃料費高騰分への各種支援策を実施します。

【新たに実施する事業(事業費 約 2.0 億円)】※**赤枠**は市独自支援策(事業費 約 3.0 億円)

市民生活や経済活動を下支え(詳細は別紙資料参照)	
燕応援フェニックスクーポン発行(第 7 弾) 約 1.3 億円 〔 1 世帯あたり 4,000 円分、市内全世帯 31,600 世帯 〕 〔 8 月末から順次発送、使用期限 12 月末まで 〕	
	
事業者支援(詳細は別紙資料参照)	
【光熱費等高騰分への支援】約 0.4 億円 ・障がい福祉サービス事業所 ・介護サービス事業所 ・私立保育園、私立児童クラブ等 ・土地改良区	【車両燃料費高騰分への支援】約 0.3 億円 ・バス・タクシー等の公共交通事業者 ・廃棄物運搬事業者 ・トラック等運送事業者

【現在実施している事業】

低所得世帯支援	子育て世帯支援
【国制度】 住民税非課税世帯臨時特別給付金 約 2.4 億円〔 1 世帯あたり 3 万円 〔 児童 1 人につき 2 万円加算 〕 【県制度】 灯油等購入費支援給付金支給 約 0.4 億円(1 世帯あたり 5 千円) 【国制度】 定額減税補足給付金(不足額給付) 約 2.1 億円(1 人あたり上限 4 万円)	小中学校・保育園・こども園の給食費負担軽減 (軽減期間: R7.4.1~R8.3.31) 約 1.0 億円



本件についてのお問い合わせ先
 企画財政部 企画財政課: 黒鳥、松本
 電話: 0256-77-8356 (直通)

主 要 事 業 説 明 資 料

商工振興課2

(単位:千円)

事業名		燕応援フェニックスクーポン発行事業(第7弾)	新規	補正予算額	財源内訳					
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総合計画	戦 略	定住人口戦略		126,072	98,819					27,253
	基本方針	活力ある産業の振興								
	施 策	商工業の活性化		補正後予算額	特定財源の内訳					
	補正理由	エネルギー価格や食料品等の物価が高騰する中、影響を受けている市民や事業者を早急に支援するため		126,072	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 98,819千円					
事業概要		市内飲食店等で使用できる「燕応援フェニックスクーポン券(第7弾)」を発行します。 【クーポン】 一世帯当たり、<u>500円の割引券×8枚(4,000円分)</u> 【配布方法】 郵送 (7月31日時点で燕市に住民登録されている世帯主あて) 【郵送時期】 <u>8月下旬から順次発送予定</u> 【使用方法】 会計1,000円(税込)につき1枚使用可能 【使用期限】 <u>令和7年12月31日まで</u> 【登録店舗】 募集期間: 令和7年7月1日～7月14日 ※登録店舗一覧表については、クーポン券に同封して発送します。 燕応援 フェニックスクーポン券 第7弾 500円割引 有効期限: 令和7年12月31日まで ●お会計 1,000円(税込)につき、1枚使用可能 ●登録店舗でのみ使用可能、本券をコピーしての使用不可								
事業費内訳		・ 燕応援フェニックスクーポン券利用補助金 116,288 千円 ・ 消耗品費 180 千円 ・ 印刷製本費 2,152 千円 ・ 通信運搬費 2,592 千円 ・ クーポン券封入封緘作業業務委託料 904 千円 ・ 人材派遣委託料 3,956 千円		期待される効果	市民の消費意欲が高まり、市内飲食店、小売店、サービス業店での消費を促すことで経済活動の活性化を図ります。					
				担当課	産業振興部 商工振興課					



主 要 事 業 説 明 資 料

都市計画課1

(単位:千円)

事業名		タクシー事業者等燃料費支援事業	新規	補正予算額	財源内訳																		
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源														
総合計画	戦 略	人口戦略を支える都市環境の整備		2,829	1,800				1,029														
	基本方針	持続可能な都市基盤の構築																					
	施 策	公共交通の利便性向上		補正後予算額	特定財源の内訳																		
	補正理由	車両燃料費高騰の影響が長期化する中、タクシー事業者や公営バス運行事業者の負担軽減を図るため		2,829						物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1,800千円													
事業概要		1 事業の概要 市内でタクシー事業を営む事業者や公営バス運行事業者に対し、保有台数に応じた支援金を支給します。																					
		2 対象となる車両及び支援金額																					
		<table><tr><th colspan="2">区分</th><th>支援金額</th><th>備考</th></tr><tr><td colspan="2">タクシー・介護タクシー等</td><td>3万円/台</td><td>一般乗用旅客自動車運送事業用車両（緑・黒ナンバー）</td></tr><tr><td rowspan="2">公営バス</td><td>スワロー号</td><td>4.5万円/台</td><td rowspan="2">民間路線バス事業者への支援は、生活交通確保対策事業により対応</td></tr><tr><td>やひこ号</td><td>1.2万円/台</td></tr></table>								区分		支援金額	備考	タクシー・介護タクシー等		3万円/台	一般乗用旅客自動車運送事業用車両（緑・黒ナンバー）	公営バス	スワロー号	4.5万円/台	民間路線バス事業者への支援は、生活交通確保対策事業により対応	やひこ号	1.2万円/台
		区分		支援金額	備考																		
タクシー・介護タクシー等		3万円/台	一般乗用旅客自動車運送事業用車両（緑・黒ナンバー）																				
公営バス	スワロー号	4.5万円/台	民間路線バス事業者への支援は、生活交通確保対策事業により対応																				
	やひこ号	1.2万円/台																					
事業費内訳		タクシー事業者等燃料費支援金 2,829千円		期待される効果	タクシー事業者や公営バス運行事業者の安定した事業継続を図ります。																		
		タクシー : 30千円 × 89台 = 2,670千円 スワロー号 : 45千円 × 3台 = 135千円 やひこ号 : 12千円 × 2台 = 24千円		担当課	都市整備部 都市計画課																		

主 要 事 業 説 明 資 料

生活環境課1

(単位:千円)

事業名		廃棄物収集運搬委託事業者燃料費支援事業	新規	補正予算額	財源内訳				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
総合計画	戦 略	人口戦略を支える都市環境の整備		3,000	1,900				1,100
	基本方針	安全で安心して暮らせるまちづくり							
	施 策	良好な生活環境の保全		補正後予算額	特定財源の内訳 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1,900千円				
	補正理由	車両燃料費高騰の影響が長期化する中、廃棄物収集運搬委託事業者の負担軽減を図るため		3,000					
事業概要		1 事業の概要 廃棄物収集運搬委託事業者に対し、車両燃料の使用量に応じて、価格高騰相当分の支援金を支給します。							
		2 対象となる事業者および支援金額							
		支給対象者		対象者数	車両台数	支援金額			
		①一般廃棄物収集運搬委託事業者		6事業者	80台	平均 3万円/台 (事業者の燃料使用量に応じて、支援金額が変動)			
		②し尿収集運搬委託事業者		6事業者	20台				
事業費内訳		・ 廃棄物収集運搬委託事業者燃料費支援金 3,000千円 30千円 × 100台 = 3,000千円		期待される効果	廃棄物収集運搬委託事業者の安定した事業継続を図ります。				
				担当課	市民生活部 生活環境課				

主 要 事 業 説 明 資 料

商工振興課1

(単位:千円)

事業名		運送事業者燃料費支援事業	新規	補正予算額	財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
総合計画	戦 略	定住人口戦略		19,300	12,500				6,800
	基本方針	活力ある産業の振興							
	施 策	商工業の活性化		補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由		車両燃料費高騰の影響が長期化する中、市内産業のサプライチェーンの根幹を担っている運送事業者の負担軽減を図るため		19,300	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 12,500千円				
事業概要		支援対象事業者		市内に本社・支店・営業所等を有する中小の 一般貨物自動車運送事業者					
		支援単価		1台あたり3.5万円					
		支援上限		1事業者あたり700千円（上限：20台）					
		支援対象車両		一般貨物自動車運送事業用車両（霊きゅう車、被牽引車(トレーラー)を除く）					
		自動車検査証記載事項 （支援対象車両の要件）		「登録年月日」		令和7年6月30日以前			
				「自動車の種別」		普通自動車又は小型自動車（軽自動車は対象外）			
				「用途」		貨物又は特殊			
				「自家用・事業用の別」		事業用			
				「使用者の氏名又は名称」		申請者と同一			
				「使用の本拠の位置」		燕市内			
支援対象事業者数		46事業者							
事業費内訳		・ 運送事業者燃料費支援金 19,250千円 35千円×550台＝19,250千円		期待される効果	市内産業のサプライチェーンの根幹を担う運送事業者の安定した事業継続を図ります。				
		・ 消耗品費 30千円 ・ 通信運搬費 20千円		担当課	産業振興部 商工振興課				

主 要 事 業 説 明 資 料

社会福祉課・長寿福祉課1

(単位:千円)

事業名		障がい福祉・介護サービス事業所光熱費等支援事業	新規	補正予算額	財源内訳																
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源												
総合計画	戦 略	定住人口戦略		33,820	21,800				12,020												
	基本方針	健やかに暮らせる医療福祉の充実																			
	施 策	－		補正後予算額	特定財源の内訳 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 21,800千円																
				33,820																	
補正理由		光熱費等の高騰の影響を受けている障がい福祉・介護サービス事業所の負担軽減を図るため																			
事業概要		サービス種別ごとに支援金額を設定し、光熱費等の高騰相当分を支援します。																			
		1. 対象経費 電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油				4. サービス種別ごとの支援金額(1施設あたり) 《障がい福祉サービス事業所》				《介護サービス事業所》											
		2. 対象事業所数 ・障がい福祉サービス事業所 58事業所 ・介護サービス事業所 124事業所				サービス種別				施設数				支援金額							
						訪問系				居宅介護等				5				14万円			
										就労定着支援等				3				7万円			
						通所系				定員41人以上				1				24.5万円			
										定員40人以下				33				14万円			
						入所系				定員60人以下				2				56万円			
						居住系				定員21人以上				1				35万円			
										定員20人以下				7				24.5万円			
				相談系								6				5.6万円					
事業費内訳		・障がい福祉サービス事業所光熱費等支援金 9,300千円 ・介護サービス事業所光熱費等支援金 24,520千円		期待される効果		障がい福祉・介護サービス事業所の安定した事業継続を図ります。															
				担当課		健康福祉部 社会福祉課・長寿福祉課															

主 要 事 業 説 明 資 料

こども未来課・学校教育課1

(単位:千円)

事業名		私立保育園等光熱費等支援事業 私立児童クラブ光熱費等支援事業	新規	補正予算額	財源内訳										
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
総合計画	戦 略	定住人口戦略		3,100	2,000				1,100						
	基本方針	次代につなぐ教育の推進・子育て支援													
	施 策	子育て支援の充実		補正後予算額	特定財源の内訳										
補正理由		光熱費等の高騰の影響が長期化する中、私立保育園等の負担軽減を図るため		3,100	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2,000千円										
事業概要		在籍人数ごとに支援金額を設定し、光熱費等の高騰相当分を支援します。													
		1. 対象経費 電気、ガス、ガソリン、軽油、灯油				4. 支援金額(1施設あたり)									
		2. 対象施設数 私立保育園等(7施設) 私立こども園(5施設) 認可外保育施設(1施設) 私立児童クラブ(3施設)				施設種別				在籍人数	施設数	支援金額			
						私立保育園等 私立こども園 認可外保育施設				～50人以下				5	10万円
										51人～100人以下				4	20万円
101人～150人以下										1	30万円				
				151人以上				3	40万円						
私立児童クラブ				—				3	10万円						
事業費内訳		私立保育園等光熱費等支援金 2,800千円 私立児童クラブ光熱費等支援金 300千円		期待される効果	私立保育園等の安定した事業継続を図ります。										
				担当課	こども政策部 こども未来課、教育委員会 学校教育課										

主要事業説明資料

農政課1

(単位:千円)

事業名		土地改良区電気料支援事業	新規	補正予算額	財源内訳											
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
総合計画	戦 略	定住人口戦略		4,000	2,600					1,400						
	基本方針	活力ある産業の振興														
	施 策	農業の振興		補正後予算額	特定財源の内訳											
	補正理由		電気料高騰の影響が長期化する中、土地改良区を支援することで、組合員である農業者の負担軽減を図るため		4,000	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2,600千円										
事業概要		土地改良区に対し、管理施設における電気料金の高騰分を市が10%支援します。 ※R6.4～R6.9月は、国から高騰分の70%、県から高騰分の10%(市同額)を支援。 ※R6.10～R7.3月は、県から高騰分の10%(市同額)を支援。 【対象者】 ・市内農業水利施設を管理している土地改良区(5団体) 【対象期間】 ・令和6年4月から令和7年3月の間における電気料高騰分 【対象施設数】 ・土地改良区管理施設 計120施設 ※土地改良区とは、農業用水等を管理する団体であり、都道府県知事の認可を受けたもの。			以下の通り、対象期間に応じて割合が異なります。 ↑ 電気料高騰分 ↓ <table><tr><td>土地改良区負担(10%)</td></tr><tr><td>県支援(10%)</td></tr><tr><td>市支援(10%)</td></tr><tr><td>国支援(70%)</td></tr></table> 高騰前の電気料金 R6.4～R6.9 <table><tr><td>土地改良区負担(80%)</td></tr><tr><td>県支援(10%)</td></tr><tr><td>市支援(10%)</td></tr></table> 高騰前の電気料金 R6.10～R7.3					土地改良区負担(10%)	県支援(10%)	市支援(10%)	国支援(70%)	土地改良区負担(80%)	県支援(10%)	市支援(10%)
土地改良区負担(10%)																
県支援(10%)																
市支援(10%)																
国支援(70%)																
土地改良区負担(80%)																
県支援(10%)																
市支援(10%)																
事業費内訳		・土地改良区電気料支援金 4,000千円 [電気料金高騰分40,000千円×10%=4,000千円(5団体)]		期待される効果	土地改良区を支援することで、組合員である農業者の負担軽減に繋がり、安定した事業継続を図ります。											
				担当課	産業振興部 農政課											

燕市独自の給食メニューをレトルト食品で販売

－燕市 PR 大使の村山瑛子さん考案メニューが家庭で手軽に味わえます－

燕市 PR 大使で料理研究家の村山瑛子さんが考案し、燕市のオリジナル給食メニューである「トマ味噌カレー豚丼」。その味を家庭で手軽に味わえるよう、村山さんの監修で完成させたレトルト食品を7月6日から道の駅 SORAIRO 国上で販売します。

また、道の駅 SORAIRO 国上で同日に開催するイベント「未来につなごう、つばめのチカラ～食と学びと体験と～」内でお試しサイズのミニ丼販売会を実施するほか、8月23日に明治神宮野球場で開催される「燕市 Day」でも販売します。

なお、この商品の売上の一部は、販売元の道の駅 SORAIRO 国上から、燕市の子どもたちのために寄附されます。

【トマ味噌カレー豚丼 レトルト商品の概要】

- 1.販売商品名：トマ味噌カレー豚丼
- 2.販 売 価 格：680 円（税込）
- 3.販売開始日：7 月 6 日（日）正午 から
- 4.販 売 場 所：道の駅 SORAIRO 国上
- 5.監 修：燕市 PR 大使 村山瑛子さん
- 6.そ の 他：①商品の売上の一部は、燕市の子どもたちのために寄附されます。



- ②7月6日（日）正午から道の駅 SORAIRO 国上で開催するイベント「未来につなごう、つばめのチカラ～食と学びと体験と～」のブース内で同商品のミニ丼を 100 円で販売します。

【燕市 Day での販売概要】

- 1.日 時：8 月 23 日（土）午後3から
- 2.会 場：明治神宮野球場 燕市販売ブース

【村山瑛子さんコメント】

このたび、学校給食の「トマ味噌カレー豚丼」がレトルト商品になって発売されることになり、大変嬉しく思っています！この「トマ味噌カレー豚丼」は、子どもたちや給食センターの方々と一緒に作り上げた特別な給食メニューです。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。ぜひ、ご家庭で給食の味をお楽しみください！



本件についてのお問い合わせ先
総務部 広報秘書課：外山
電話：0256-77-8363（直通）

児童クラブ等で「弁当配食サービス」を導入

－長期休みの保護者負担を軽減し、子育てと仕事の両立を支援します－

燕市は、市内の公立児童クラブ、なかまの会および、私立児童クラブの計 18 施設を利用する子どもたちにお弁当を配食するサービスを、7 月の夏休みから、長期休業時の平日限定で開始します。民間の弁当配食サービス「PECOFREE(ペコフリー)」を活用するもので、利用を希望する児童の保護者が、LINE アプリから直接注文・決済すると、弁当業者が児童クラブ等にお弁当を配達します。保護者の家事負担を軽減し、子育てと仕事の両立支援の強化を図ります。

【児童クラブ・なかまの会「弁当配食サービス『PECOFREE』」概要】

- 1.提供開始日：7 月 25 日（金）から
- 2.導入施設：市内の公立児童クラブ 14 施設、
なかまの会 2 施設、私立児童クラブ
2 施設（児童クラブきらら、ひまわりこどもクラブ）
- 3.利用対象者：導入施設に通う児童の保護者
（希望者のみ）
- 4.サービス名：PECOFREE
（実施事業者…株式会社 PECOFREE）
- 5.料 金：1 食あたり 560 円（税込）
- 6.弁当業者（調理・配達）：燕市厚生福祉事業協同組合（味彩燕）
- 7.弁当の内容：丼物／サイクルメニュー（夏季のみ めん類を含む）

夏季サイクルメニュー（予定）：

- ・から揚げ丼
- ・ビビンバ丼
- ・中華丼
- ・冷やし中華
- ・とり天うどん



ビビンバ丼



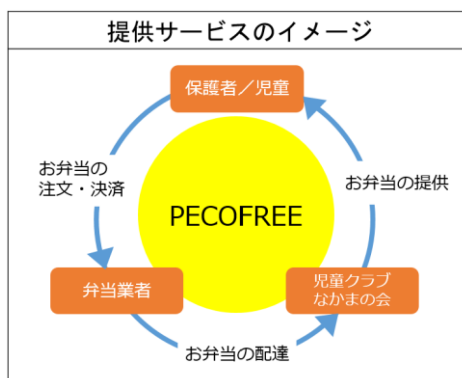
中華丼



冷やし中華

※写真はイメージです。

- 8.弁当提供日：学校の長期休業期間中の平日（お盆等、提供できない日もあります）



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 学校教育課：斎藤
電話：0256-77-8705（直通）

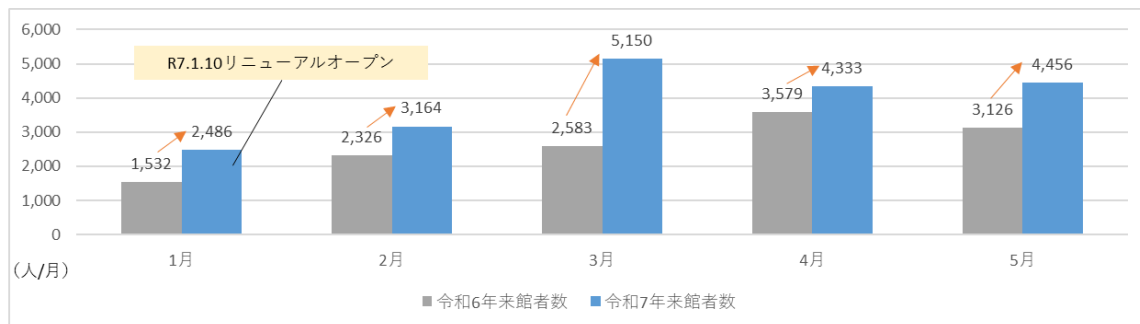
からくりアートミュージアムがこどもの森に！

－見て、触れて、体験することでこどもたちの創造力を育みます－

児童研修館「こどもの森」では、令和7年1月のリニューアルにあわせ、こどもたちの豊かな感性を育むための良質な木製玩具などを導入しました。リニューアル後の来館者は、前年同時期と比較して最大約2倍となるなど、好評を得ています。

そして、さらにこどもの森の魅力を感じていただけるよう、からくりアートの展示と木製ドミノのワークショップを7月26日に開催します。全国各地で工作教室や講演を手掛ける株式会社 Muku-studio のご協力のもと、夏休みに親子で楽しめるクリエイティブ体験を提供します。

【児童研修館「こどもの森」来館者数推移】



【イベント概要】

①ミニミニからくりアートミュージアム

- 1.日 時：7月26日（土）午前10時から午後5時
- 2.内 容：Muku-studio が製作したからくり装置を展示します。
- 3.対 象：上記時間中であればご自由にご覧いただけます。



※写真はイメージです

②コロコロドミノ工作

- 1.開催日程：7月26日（土）1回目 午前11時～正午、2回目 午後2時～3時
- 2.内 容：ドミノ工作キットを使用し、コロコロドミノ装置を作ります。
- 3.対 象：幼児～小学生（保護者同伴）
- 4.参 加 費：800円（ワークショップ材料費）
- 5.定 員：各回30人（先着順）
- 6.申込方法：電話にてこどもの森（0256-61-1551）に申し込み
7月5日（土）午前10時から受付を開始します。



本件についてのお問い合わせ先
 こども政策部 こども未来課：関根
 電話：0256-77-8225（直通）

「子ども記者」1期生が“記者の心構え”を伝授！

－「広報つばめ子ども版」発行に向け、記者の基本を学びます！－

市内の小学5・6年生18名が「子ども記者」として、燕市の魅力取材し、「広報つばめ子ども版」を製作する活動がスタートしました。7月9日に開催する第3回編集会議では、「子ども記者」第1期生で、現在は株式会社テレビ新潟放送網の記者として活躍されている長谷川拓海さん^{はせがわ たくみ}から、記者としての心構え等について講義していただきます。「子ども記者」たちは、長谷川さんからのアドバイスを活かして、11月の「広報つばめ子ども版」発行に向けて、各チームで決めたテーマの取材や編集作業などに取り組めます。

【第3回編集会議の概要】

1.日時：7月9日（水）午後6時30分～（30分程度）

2.会場：燕市役所 3階 会議室 301

3.講師：長谷川 拓海 氏^{はせがわ たくみ}

（株式会社 テレビ新潟放送網 報道制作部 長岡駐在）

4.内容：・記者の心構え、取材のコツ、紙面づくりのポイント

・子ども記者からの取材に関する質問への回答

5.対象： 広報つばめ子ども記者 第14期生 （18名）



取り組みの様子はこちら▲

《講師：長谷川 拓海 氏 プロフィール》

平成13年燕市生まれ。燕東小学校6年生の時に広報つばめ子ども記者第1期生として活動。

令和5年4月に「(株) テレビ新潟放送網」に入社し、令和7年4月から「報道制作部 長岡駐在」で記者として活躍。

広報つばめ「子ども版」Vol.1 ▶



本件についてのお問い合わせ先
総務部 広報秘書課：西村
電話：0256-77-8363（直通）

震度6強を想定した燕市総合防災訓練を実施

－市民との協働訓練で防災力を強化します－

燕市は、毎年7月第一日曜日に市民参加による燕市総合防災訓練を行っています。今年度は、令和6年に発生した能登半島地震や、その後も全国各地で地震が頻発している現状を踏まえ、震度6強の地震を想定した訓練を7月6日に実施します。

当日、市（災害対策本部）では、従来からの情報発信訓練に加え、オンラインフォームを活用し、すべての避難所の運営状況を迅速に把握する訓練を新たに行います。また、自治会等では、市民による安否確認・避難訓練を行ったのち、自治会毎の課題に合わせた独自訓練を実施します。市民との協働訓練を通じて、地域防災力のさらなる向上を目指します。

【燕市総合防災訓練の概要】

1. 訓練日：7月6日（日）午前9時～11時（予定）※雨天決行
2. 訓練想定：震度6強の地震が発生。市内全域で家屋の倒壊等が発生したことで、市は指定避難所（36箇所）を開設し、避難者の受入等を行う。
3. 訓練全体の内容とタイムスケジュール：

時間	訓練内容	
	住民避難訓練	情報発信訓練
9:00 サイレン 訓練開始 }	①安全・安否の確認→避難開始 ・火の元、自身と家族等の安全・安否確認 ②一時避難所へ避難→地域での安否確認 ・自治会や自主防災組織で事前に定めた一時避難所へ避難 ・地域（ご近所さん同士）での安否確認 ・自力での避難が難しい人の安否確認 ・市内の指定避難所（36箇所）開設 ③指定避難所へ避難→指定避難所での受付 ・立ち退き避難が必要となった場合を想定し、指定避難所へ避難（避難者カード記入） ・移動式エアコンのデモ運転（小中学校のみ）	市（災害対策本部）では、情報発信訓練のほか、デジタル技術を使って避難所担当職員から、全避難所の運営状況について迅速に情報を収集して把握する訓練を実施
10:00 }		
10:00 }	④自治会（自主防災組織）の独自訓練 ※時間は目安です。自治会により時間が異なる場合があります。	
11:00		

※自治会の独自訓練については全ての自治会が実施するものではありません。

取材をご希望の場合は、担当までご連絡ください。



本件についてのお問い合わせ先
総務部 防災課：佐藤・五十嵐
電話：0256-77-8381（直通）

夏休みに図書館で謎解きイベントを開催！

－ 4 つの謎に挑戦して館長のめがねを探し出そう！ －

燕市立図書館 3 館は、図書館を舞台にした謎解きイベント「館長のめがねはどこら？」を 7 月 19 日から開催します。市内 3 つの図書館に隠された全 4 問の謎を解きながら各館を巡ることで、図書館の利用方法や本の探し方への理解が深まると同時に、答えを集めることで館長のめがねを探し出すことができます。見事答えに辿り着いた方には、燕市立図書館オリジナル「本の通帳ケース」を進呈します。

【「館長のめがねはどこら？」の開催概要】

- 1.期 間：7 月 19 日（土）～8 月 31 日（日）
※7 月 28 日、8 月 4 日、18 日、25 日は休館
- 2.会 場：燕図書館、吉田図書館、分水臨時図書館（分水地域交流センター）
- 3.対 象：どなたでも
（問題の難易度は小学校中学年程度を想定）
- 4.内 容：図書館が舞台の謎解きイベント。
3 館全てを巡って答えを集め、館長のめがねを探し出します。
正解者には燕市立図書館オリジナル「本の通帳ケース」を進呈します。
- 5.申し込み：不要
- 6.定 員：なし
- 7.問合せ先：燕図書館 TEL0256-62-2726
吉田図書館 TEL0256-92-7650
- 8.そ の 他：解答用紙は各図書館で配布します

謎解きプロローグ…

館長からある日、めがねを図書館のどこかでなくしてしまっていて困っているの、謎を解いて見つけて欲しいとお願いをするストーリー。



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：高口
電話：0256-77-8366（直通）



7月の各課行事予定表

事業名		期日	時間	場所	備考	担当課
燕市総合防災訓練〔報道資料有〕		7月6日(日)	9:00～11:00	市内全域	9:00～ 地震を想定した住民避難訓練 10:00～ 自治会（自主防災組織）の独自訓練	防災課
こども服の譲渡会		7月6日(日)	10:00～16:00	道の駅 SORAIRO国上		子育て応援課
広報つばめ子ども記者 第3回編集会議〔報道資料有〕		7月9日(水)	18:30～	燕市役所 会議室301	7月下旬から8月上旬にかけて、チーム別の取材を実施予定	広報秘書課
①フードドライブ+（プラス） ②おでかけフードドライブ+（プラス）		①7月7日（月）～ 11日（金） ②7月13日（日）	①8:30～17:00 ②9:00～13:00	①燕市役所社会福祉課 ②マルイ分水店	対象食品：米、餅、乾麺、缶詰、瓶詰、インスタント食品、レトルト食品、調味料、お菓子、飲料など 生活用品：洗剤、シャンプー、石鹸、トイレットペーパー、ティッシュペーパー、生理用品、こども用おむつ など	社会福祉課
【図書館事業】 館長のめがねはどこ？〔報道資料有〕		7月19日(土) ～ 8月31日(日)	9:30～20:00	市内3図書館	第2月曜日、火～金曜日 9:30～20:00 土・日曜日 17:00まで	社会教育課
燕市夏まつり	栗生津まつり「真夏の祭典2025」	7月19日(土)	14:30～20:30	栗生津体育 文化センター	おまつりステージ&よさこい演舞、屋台縁日、花火など	観光振興課
	第52回分水まつり	7月19日(土) ～ 7月20日(日)		分水地区商店街	お笑いライブ、ヲミワケ太鼓、分水みこし、民謡流しなど	観光振興課
	北地区ふるさとまつり	7月21日(月)	17:00～20:00	吉田北体育 文化センター	ふうりんまつり、ステージイベント、出店コーナー、花火など	観光振興課
	第66回吉田まつり	7月25日(金) ～ 7月26日(土)		吉田地区商店街	子どもたちによるカラーガード披露、吉田民謡流し、山車巡行など	観光振興課
	燕プロジェクションマッピングショー2025	7月27日(日)	18:00～20:30 (予定)	燕市役所 南側		観光振興課
Jack & Bettyプロジェクト 燕市海外派遣事業 親善大使出発式		7月23日(水)	18:00～19:00	燕市役所 会議室101		学校教育課
第2回つばめこども社長塾		7月26日(土)	10:00～12:00	産業史料館		観光振興課
燕市屋内こども遊戯施設竣工式〔報道資料有〕		7月27日(日)	10:00～	燕市屋内こども遊戯 施設「うさぎもちハ レラテつばめ」	受付開始：9:30～	こども未来課

【各課問い合わせ先一覧】

総 務 部	
総務課	： 総務係（☎77-8312） ・ ふるさと納税係（☎77-8301） ・ 人事係（☎77-8318） ・ 情報統計室（☎77-8315）
広報秘書課	： 広報広聴係（☎77-8363） ・ 秘書係（☎92-1111）
用地管財課	： 契約管理係（☎77-8332） ・ 用地活用推進室（☎77-8271） ・ 管財係（☎77-8334）
防災課	： 防災対策係（☎77-8381）
企 画 財 政 部	
企画財政課	： 企画チーム（☎77-8352） ・ 財政チーム（☎77-8356）
地域振興課	： 協働推進係（☎77-8361） ・ 交流推進係（☎77-8364）
市 民 生 活 部	
市民課	： 市民窓口1係（☎77-8125） ・ 市民窓口2係（☎77-8122） ・ 市民生活相談係（☎77-8107）
税務課	： 市民税1係（☎77-8142） ・ 市民税2係（☎77-8144） ・ 資産税1係（☎77-8146） ・ 資産税2係（☎77-8148）
収納課	： 収納係 滞納整理室（☎77-8152） ・ 管理係（☎77-8155）
生活環境課	： 交通安全・防犯係（☎77-8162） ・ 環境政策係（☎77-8167）
健 康 福 祉 部	
長寿福祉課	： 長寿福祉係（☎77-8175） ・ 介護保険係（☎77-8177） ・ 地域支援相談チーム（☎77-8157）
社会福祉課	： 援護係（☎77-8173） ・ 障がい福祉係（☎77-8172） ・ 地域福祉係（☎77-8104）
健康づくり課	： 健康推進係（☎77-8182） ・ 新型コロナウイルスワクチン接種相談窓口（☎77-6723） ・ 燕市保健センター（☎93-5461）
保険年金課	： 国保係（☎77-8132） ・ 年金医療係（☎77-8133 ・ ☎77-8136）
こ ど も 政 策 部	
こども未来課	： 総務企画係（☎77-8225） ・ 保育・幼児教育係（☎77-8222）
子育て応援課	： こども福祉係（☎77-8186） ・ こどもサポート相談チーム（☎77-8224） ・ こども見守り支援チーム（☎77-8105）
産 業 振 興 部	
商工振興課	： 産業支援係（☎77-8231） ・ 新産業推進係（☎77-8232）
観光振興課	： 観光企画係（☎77-8233） ・ 産業史料館（☎63-7666）
農政課	： 農政企画係（☎77-8242） ・ 農林環境係（☎77-8243） ・ 生産振興係（☎77-8245）
都 市 整 備 部	
都市計画課	： 都市施設係（☎77-8262） ・ 都市計画係（☎77-8263） ・ 空き家等対策推進室（☎77-8264）
土木課	： 建設係（☎77-8272） ・ 河川水防係（☎77-8274） ・ 道路維持係（☎77-8275） ・ 管理係（☎77-8277）
営繕建築課	： 建築指導チーム（☎77-8282） ・ 公営住宅係（☎77-8287）
下水道課	： 計画管理係（☎77-8291） ・ 業務係（☎77-8293） ・ 工務係（☎77-8296）
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	
選挙管理委員会	： 選挙係（☎77-8313）
農 業 委 員 会 事 務 局	
農業委員会	： 農地農政係（☎77-8251）
教 育 委 員 会	
学校教育課	： 指導係（☎77-8191） ・ 総務企画係（☎77-8195） ・ 学事保健係（☎77-8211） ・ 学校給食係（☎77-8212） ・ 児童クラブ係（☎77-8705）
社会教育課	： 生涯学習推進係（☎77-8366） ・ スポーツ推進係（☎77-8368） ・ 中央公民館係（☎63-7001） ・ 文化振興係（☎63-7002）
燕 ・ 弥 彦 総 合 事 務 組 合	
消防本部	： 総務課（☎92-1210） ・ 予防課（☎92-1122） ・ 警防課（☎93-2566）
水道局	： 経営企画課（☎77-9401） ・ 施設課（☎77-9403）